

コンベヤ輸送

適用範囲

本作業指針シートは ILO 化学物質管理ツールキットの一部で、化学物質処理やその他の作業でコンベヤによる輸送を必要とし、管理段階 2 が適用されるときに使用する。コンベヤを使って中間量または大量の固体を運ぶための規範を示すものである。本作業指針シートはまた、化学物質に対するばく露を適切なレベルまで抑制するために従わなければならない注意事項も示す。すべての規範と注意事項に従うことが重要である。また、バケットエレベータやスクリーコンベヤを使うときも同様である。化学物質によっては、引火性または腐食性があるので、これらの危険性に対しても適切な管理が必要である。詳細は、各化学物質安全データシートを参照すること。汚染空気を外気に排出する前に、排ガス処理装置を通すことが必要な場合もある。本シートは、作業者の健康を守るための最低限の基準を示すものであり、プロセス管理またはその他のリスク管理において適用されるこれより低い基準を正当化するためには使用してはならない。

作業場

- 関係者以外は作業場に入れない。風下における作業は避ける

設計と装置

- コンベアが規格に従って設計・設置されていることを確認すること。設計者／製造者／設置者は、コンベアが要求される仕様・規格に従って設計・設置されていることを確認できる資料を提出すること。
- 可能なときは、輸送材料に水分を加えて粉じんの発生を低減すること。
- ベルトをできるだけ囲うこと。特に、供給部と排出部に注意すること。
- 防じんカーテンを囲いの開口部に取り付け、ベルトの両側まで覆うこと。古いベルトを防じんカーテンとして使ってもよい。
- 局所排気装置（LEV）を供給シュートと落下点とに設置すること。
- コンベアの囲い開口部の流入空気速度は 1m/s 以上とする。
- 清掃と整理整頓と保守をやりやすくするために、囲い部の部品を外すことができる構造とすること。
- 日常的に検査する箇所には、ヒンジ付き扉を取り付けること。
- 囲い内は、できるだけ十分な空間を確保すること。これは、発生する粉じんを封じ込めるためである。

- できる限り、扉、窓、および通路から離れた場所に設置して、換気を妨害するすきま風と粉じんの拡散を防ぐこと。
- 空気を作業場に供給することによって空気を入れ換えること。
- マノメーター、圧力計、リボンなどの簡単な方法により、局所排気装置の動作を確認すること。
- 扉、窓、および吸気口から離れた安全な場所に排気すること。また、排気によって近隣に迷惑がかからないように注意すること。
- 材料がベルトの中心に落ち、ベルトと同じ方向かつ同じ速度で材料が運ばれるように、供給シュートを設置すること。さらに、シュートからベルトまでの落下高さはできるだけ低くすること。
- スクレーパーを取り付けて、戻りベルトを清掃すること。

点検、検査および保全

- 供給業者からコンベヤと換気システムの設計性能に関する情報を貰い、大事に保管して、その後の試験結果との比較に使うこと。
- 毎日、換気システムが正しく動作することを確認すること。換気システムが正常でない場合は、コンベヤを稼働させないこと。
- 毎週1回、コンベヤと換気システムを目視で検査し、破損を見つけたらその都度修理すること。
- 少なくとも年1回、装置が性能仕様と規格をすべて満たしているか検査すること。
- 供給業者／設置業者の指示に従って、装置の有効性と効率を維持すること。

清掃と整理整頓

- 毎日、コンベヤとその周辺をきれいに清掃すること。
- こぼしたものは直ちに掃き取ること。
- ほうきや圧搾空気を使って粉じんを取ってはならない。湿らせた布または掃除機を使うこと。

個人用保護具（PPE）

- 有害性グループ有害性グループSの化学物質が皮膚、眼、または皮膚から体内に入ると危険である。皮膚を化学物質から守る方法に関しては、作業指針シート of Sk100 と Sk101 を参照すること。
- 危険なダストを安全に扱うための注意事項を確認するか、材料の納入業者に聞くかして、必要な個人用保護具を用意すること。

- 保護具の供給業者に相談して、適切な保護具を選ぶこと。
- 保護具を保守すること。使わない場合は、清潔かつ安全な場所に保管すること。
- 保護具はいつもきれいにし、定期的に交換すること。また、破損したらすぐに交換すること。

教育訓練と管理

- 作業者に扱う物質の危険性・有害性を教育し、作業指針シートと保護具の必要な理由を理解させること。
- 作業者に化学物質の安全な取り扱い方を教育すること。
- 作業指針シートを実践していること、および問題が発生したときの対処方法を知っていることを確認すること。
- 決められた注意事項の守られていることが確認できる体制を確立すること。